

令和7年度
佐世保市外国人材受入・定着促進補助金事例集



企業情報

- ・企業名 株式会社はあと
- ・産業分野 介護
- ・受入している外国人材（国籍/在留資格(人数)/職種） ミャンマー/技能実習3名・特定技能1名/介護

外国人受入の経緯

(きっかけ)

小規模多機能ホームの根幹は、利用者様との「馴染みの関係」です。

●背景

地域の労働力不足が深刻化する中で、日本人スタッフだけの採用では、一人ひとりの利用者様に寄り添う手厚い体制を維持することが難しくなりつつありました。

●きっかけ

「人手が足りないからサービスを縮小する」のではなく、「多様な人材を迎え入れることで、住み慣れた地域での暮らしを支え続ける」という攻めの姿勢が受入の原点となりました。



受入・定着に向けた取組

①住居環境の整備（補助金活用）

住居環境整備事業を活用し、家具・家電の整備、インターネット環境の導入、生活必需品の準備を行い、入国後すぐに生活を開始できる環境を整備。

②生活オリエンテーションの実施

ゴミ出しルール、交通ルール、近隣施設の案内など、地域で生活するための基本情報を説明。

③コミュニティ形成

信頼関係を構築するための、外出支援や地域のお祭りへの参加、ソフトバレークラブでの施設内交流を図る。

④業務手順、マニュアル作成

分かりやすく作成し、理解度を高める。

⑤定期的面談の実施

仕事や生活の中での困りごとの聞き取りや、状況によっては通訳を同席して面談を実施。

⑥生活指導員、実習指導員を配置

評価とフィードバック：「何ができるようになったか」を明確に伝え、小さな成長を認めることでモチベーションを維持させる。

これらの取組により、外国人材が早期に職場へ馴染み安心して働ける環境づくりを進めています。

日本人社員の声

- ・教えることで自分も成長した。
- ・日本語の理解を含め相手にどう教えるか試行錯誤した結果、業務マニュアルが整備され日本人新人への教育もスムーズになった。
- ・最初は不安でしたが、真面目に学ぶ姿勢をみて安心しました。

外国人社員の声

- ・ご利用者様と一緒にゲームや物づくりをする時とても楽しい。職員さんがみんな優しいので働きやすい。
- ・申し送りで、日本語の意味が分からない場合、分かるまで聞く様にしている。毎日楽しく働いています。



企業情報

- ・企業名 株式会社 木村
- ・産業分野 建設
- ・受入している外国人材（国籍/在留資格(人数)/職種） スリランカ/技能実習1号3名/とび工

外国人受入の経緯

(きっかけ)

ー建設業界に欠かせないとびの仕事ですが近年、若手入職者が減る中で国籍問わず技術を学びたいという意欲を持つ若者を迎え入れることを決意し、外国人材受入監理団体様を通じて面接を行い、意欲を持つ候補者と出会い受入れを決定しました。

また、外国人材が安心して生活できる環境を整えることが定着につながると考え、住居環境整備事業を活用して住環境の改善を行いました。これにより受入後の生活面の不安を軽減し、長期的な就労につながる体制を整えました。



受入・定着に向けた取組

- ①住居環境の整備（補助金活用）
住居環境整備事業を活用し、家具・家電の整備、インターネット環境の導入、生活必需品の準備を行い、入国後すぐに不自由なく安心して生活を開始できる環境を整備。
- ②生活オリエンテーションの実施
英語表記での家電等の説明書作成やゴミ出しルール、交通ルール、近隣施設の案内など、地域で生活するための基本情報を説明。また孤立感のないよう日本人社員と一緒に地域での交流を促す。
- ③作業手順書の写真・図解化
組立設置・解体作業の手順を写真やイラストで分かりやすく作成し、また日本人社員との定期的な勉強会を実施し理解度を高める。
- ④日本語学習のサポート
日本人との積極的なコミュニケーションで日常生活においても日本語を使用し早く上達するようにフォローする。
- ⑤メンター制度の導入
外国人雇用に関する講習を受講し、業務・生活面の相談役となり、入社後の不安を軽減。何かあれば報告しやすいアットホームな環境作り。
- ⑥安全教育の徹底
動画教材や実演を交えた安全講習を行い、理解度を確認しながら無理のないよう段階的に作業を任せる。
これらの取組により、外国人材が早期に職場へ馴染み、安心して働ける環境づくりを進めています。

日本人社員の声

- ・日本語の上達が思った以上に早く関心しています。受け入れ前はコミュニケーションに不安がありましたが今は問題なく一緒に働いています。
- ・彼らの文化などに日本と共通点も多く、仕事以外での交流もあり楽しいです。
- ・仕事を上達しようとする意欲が見受けられ、時間を見つけては一緒に試験対策のしたり職場全体の活気も向上したと思います。

外国人社員の声

- ・日本の社員のみなさんはとても親切で、一生懸命働いてます。住んでいる寮も住みやすく居心地がいいです。
- ・とびの仕事は少し大変なこともあります。が楽しく働いています。
- ・仕事以外でも交流があり、わからない事や困った時も教えてくれるので助かります



企業情報

- ・企業名 株式会社 友建設
- ・産業分野 建設
- ・受入している外国人材（国籍/在留資格(人数)/職種） ベトナム・ミャンマー/技能実習5名・特定技能4名/建設業

外国人受入の経緯 (きっかけ)

建設業はかねてより人手不足と言われており、当社でも人材の確保が課題となっておりました。
そのため、海外人材の受入を行い人材育成をし長期的な就労につながるようになればと思っております。



受入・定着に向けた取組

外国人材が安心して働き、生活できるよう、さまざまな取り組みを行っております。

- ①住居環境の整備（補助金活用）
住居環境整備事業を活用し、家具・家電の整備や生活に必要なものの準備を行い安心して生活ができる環境を整備。
- ②生活オリエンテーションの実施
住み始める際は、ゴミ出しのルールや生活する上でのマナーなどをそれぞれの言語で作成し配布。
- ③通訳を交えて定期面談の実施
仕事や生活などで困ったことはないか、月1回通訳を交えて面談を実施。
- ④定期的な安全教育を実施
定期的に会社全体で、安全研修会を行い安全に関する意識を高める。
- ⑤資格取得などの支援
やってみたいを大事にし運転免許・技能講習・特別教育などの資格取得のサポートを行っています。



日本人社員の声

- ・言語面での意思疎通は継続課題ですが、現場の即戦力として欠かせない存在となっています。
- ・異なる文化を理解し合いコミュニケーションを取っています。

外国人社員の声

- ・現場はきつい時もありますが助け合いながら作業を行うことができます。
- ・分からないところは丁寧に教えてもらったり、気づかってくれたりする。
- ・資格取得など支援してもらえるので心強いです。